



まつもと じゅん

中・磯子区・金沢区

# 松本純 まちかど政治瓦版



2003年6月16日創刊

発行  
かながわ  
1区支部  
編集長  
平木 茂

6月臨時号  
2016年  
No.162

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

## 経済再生は女性、若者への支援から 目指すのは、誰もが「自分らしく生きられる」社会

来る7月10日(日)、参院選が実施されます。経済再生のための消費税の据置きと、一億総活躍社会の実現へ向け、与党の真価が問われる選挙です。自民党参院神奈川選挙区では改革を確実に前進させるため公認候補に三原じゅん子参院議員、推薦候補に無所属の中西けんじ参院議員、公明党の三浦のぶひろ氏を擁立、4議席のうち3議席を確保する厳しい戦いにいどみます。各候補に松本純がインタビューしました。



三原じゅん子参院議員(自民党)

### ◎これまでの活動を教えてください

自民党女性局長を2期務め、全国47都道府県連の女性局の皆さんの声を聞くことができました。またガン対策にも力を注いで参りました。

### ◎20年後どんな日本にしたいですか

女性の社会進出を訴えることは私の役割だと考え、女性の労働環境が充実した社会を目指します。しかし、無理してお尻を叩いて働けということではないことも伝えていきたいです。

### ◎今、厚生労働委員長でもありますね

与野党の垣根を超えた議論で合意点を見いだすことは大変です。しかし、国のために大切な法案を実現させる仕事には生きがいを感じます。

### ◎参院選への取組を教えてください

今後の私の役割は女性と若者が政治に参画できる社会を創ること。女性局長時代に政治大学院の女性版を東京で3回開催した経験から、女性と若者版を全国規模へ広げたい。国力維持のためにも女性と若者の政治参加の必要性を訴えていきます。



中西けんじ参院議員(無所属)

### ◎これまでの活動を教えてください

私は経済が専門です。経済成長に向けた取組みとして最近は今話題の「民泊」促進の提言をしました。

### ◎20年後どんな日本にしたいですか

誰もが自分らしく生活しやすい国にしたい。それには経済を良くすることです。今年の新卒の就職率は史上最高の97.3%です。出生率は21年ぶりに1.46に上がりました。これを継続する国にしなければなりません。

### ◎経済を温め続けるポイントは?

アベノミクスの3年半は成功しつつあります。あとひと踏ん張りふた踏ん張りです。諦めず前進させることで10年後の日本は変わってきます。

### ◎参院選への取組を教えてください

誰もが自分らしく生きるには仕事や社会参加が必要です。若者には結婚して子育てができる環境が必須です。希望は出生率の上昇と自殺者数がこの3年で3万人を下回ったこと。少しずつでも見えて来た「明るさ」を広げる政策を訴えていきます。



三浦のぶひろ氏(公明党)※上田衆議(公明党)と

### ◎これまでの活動を教えてください

私は長年、防衛大学で准教授を務め、金属工学の研究と共に教育現場で人材育成に取り組んできました。

### ◎20年後どんな日本にしたいですか

授業の実験ではほぼ最初は失敗です。しかし今の日本社会では一回失敗すると再チャレンジが難しい風潮があります。若者が失敗を恐れずに大胆に挑戦できる、若者を応援していく社会にしていきたいです。

### ◎若者支援のために何が必要ですか

大学教育では学費の負担が家計を圧迫しています。志と可能性のある若者が勉学に専念できる奨学金の拡充や給付型奨学金の創設が必要です。

### ◎参院選への取組を教えてください

科学者の立場で言えば経済成長には新しい産業を興し、そこで雇用拡大を図る事が重要です。その基礎は日本の科学技術力です。ガンや難病治療、介護ロボットなど科学技術と医療・介護、社会保障等との連携を強めていく政策を訴えていきます。



## 消費税10%「再延期」の決断を支持します

### アベノミクスの安定的継続こそ今必要なこと

安倍総理は6月1日の通常国会閉幕後、記者会見を開き、予定していた消費税10%への引き上げを2019年10月まで延期する方針を正式に表明しました。熊本地震が九州の経済や暮らしへ与えた打撃、海外における新興国や途上国の経済の落ち込み等、直面するリスクが、アベノミクスの歩みを腰折れさせてはならないと、消費増税の再延期が決断されました。アベノミクスは順調にその成果をあげています(前号参照)。しかし、その一方で、家計の支出は前回の消費税引き上げ以降、2年間にわたり前年度を割り込む現実も指摘されています。

会期末、野党からアベノミクスの失敗などを理由に内閣不信任決議案が提出された時、松本純は自民党を代表し壇上に立ち不信任決議案の否決を訴えました。道半ばであるからこそ今、アベノミクスの歩みを失速させてはならないと訴えました。2020年度の財政健全化は、なんとしても実現しなければならない課題です。そのぎりぎりのタイミングである2019年10月まで消費税率の引き上げを延期することで、我が国への国際的な信頼を確かなものにさせ、赤字国債に頼らない健全な社会保障を次世代に引き渡す「責任」を果たさなければなりません。消費税増税に耐えられる経済環境を一日も早く実現することが急がれます。松本純は全力で努力していく覚悟です。



内閣不信任決議案否決を訴える松本衆議

松本議員の活動記録

- 【2016年】  
5月  
6月
- 27日●科学技術・イノベーション戦略調査会・医療分野の研究に関する小委員会
  - 与党政策責任者会議/議員提出法案について
  - 第61回自由民主党川崎市支部連合会定期大会
  - 29日●平成28年度第1回日本薬剤師会関東ブロック協議会
  - 30日●全日本鍼灸マッサージ師政治連盟平成28年度総会

- 第24回参議院選挙公約検討委員会第5回打合せ
- 31日●本会議/安倍内閣不信任決議案に対する反対討論
- 1日●厚生労働委員会/会期末処理
- 2日●政調審議会/参議院選挙公約及び事前政策ビラについて
- 3日●総務会/公約審議
- 公約記者発表



5/21 商和会 ●例会で自民党筆頭副幹事長として、震災から5年の検証チーム座長を任せられ、取りまとめた報告書を菅官房長官に提出したこと、政調会長代理として参院選の公約作りの委員長を任せられたことなどの報告をしました。



5/22 新條流第52回おさらい大会式典 ●顧問を務める私から舞踊に励まれる皆様に、師匠に学ばれ、舞踊の多様性を追及されることで、一億総活躍社会の中で輝いていかれますことをお祈りしますと挨拶しました。



5/22 中原熊野神社摩利支天祭・総会 ●摩利支天は武士の神様で熊野神社の境内に金比羅様と一緒に祭られています。総会で参院選の公約作成委員長として現在自民党の公約の取りまとめに携わっていること等を報告しました。



5/26 国会見学ぞくぞくと! 横浜三心会ご一行様 ●服部三郎会長、村上健司先生、原聡祐県議など横浜三心会の皆さんが見学。筆頭副幹事長として来る参院選では自民党単独過半数獲得を安倍総理から命ぜられ、努力していること等、報告しました。

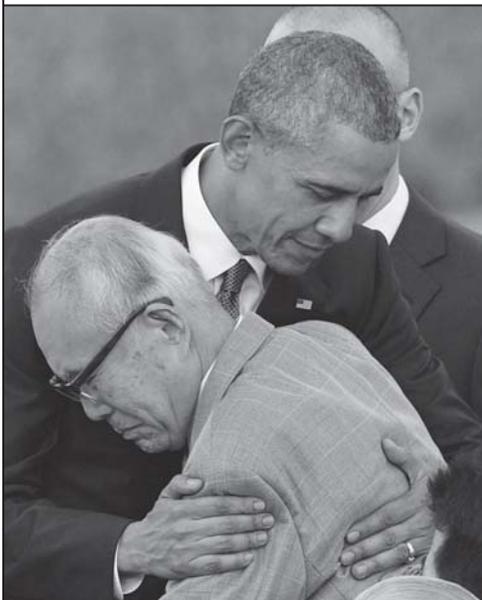
永田町日記

## オバマ大統領の広島訪問

5月27日、オバマ大統領は、安倍晋三首相と共に、現職のアメリカ大統領として初めて、被爆地・広島を訪れました。「核兵器のない平和で安全な世界」を訴える同大統領の政治姿勢をより鮮明に世界にアピールする出来事として、全世界が広島に注目する一日となりました。

オバマ大統領は、慰霊碑に献花をし、資料館を見学し、被爆者と会い、抱き合いました。そしてスピーチの中で被爆者と共に核廃絶に向け努力しようと呼びかけました。被爆者の代表者だけでなく、被爆地・広島というまちが、共にそのメッセージに頷き、心を開いたように私には見えました。そこには謝罪を求める声も、デモもなく、犠牲者の慰霊に真摯に向き合い、二度と過ちをくり返さない誓いと、その誠実な志に静かに頷き、受け入れる日本の国民の成熟度を感じとったからです。

私は、その出来事の一部始終を見つめながら、未来に向けて希望を持ち続けようと誓いました。この事が日米同盟をさらに強化したと感じました。そして何よりも広島市民の対応に尊敬の念を禁じませんでした。(純)



(写真提供:共同通信社)